

# 松原苑だより

## 第128号

編集・発行  
指定介護老人福祉施設  
**松原苑**

東京都西多摩郡檜原村 5650-8  
TEL:042-598-0333  
FAX:042-598-0334



ご挨拶



施設長

渡邊 昇

平素より特別養護老人ホーム松原苑の入居者様及びご家族様、そして地域の皆様や関係機関の皆様におかれましては温かいご支援と経営へのご理解ご協力を賜り、心からの感謝と御礼を申し上げます。

ここ数年で私たちを取り巻く社会環境は大きく変化しています。世界規模で見れば、地球温暖化・自国第一主義の高まり、施設経営で見れば、物価高騰・人材不足と外国人採用・待機者確保・自然災害・防犯・虐待と尊厳など、日々さまざまな課題に向き合いながら、運営に取り組んでおります。

令和八年度に向けて松原苑では、空席だった課長及び係長ポストを補充し、「役割」「責任」「権限」を示すことで、新たな組織風

土の構築を図ってまいります。また、「昨日の常識は今日の非常識」との認識のもと、自ら主体的に行動し、仮説をたて試行錯誤しながら正解を見つけ出す、そんな人材の育成に、自身の力を注いでまいります。

松原苑は今年移転して十年目を迎えるに当たり、現在の強みや魅力を見直す取り組みを進めてまいります。一つ目は、職員に「短期」「中期」「長期」に「こうしたい・こうなりたい」という夢や希望に耳を傾け、松原苑の将来像を明確にしております。二つ目は、生産性向上を通じて、業務の標準化・効率化を図り、ケアの専門性(認知症・精神・看取りなど)を高めてまいります。三つ目は、

様々なリスクに備え、地域の皆様や近隣施設との関係性を深めることで、地域の安心と組織の強化に繋げてまいります。

東日本大震災から今年で十五年目を迎え、「助け合いが社会を繋いでいく」と言う言葉を改めて思い起こしました。私たちは、「誰かに頼ること」をためらい、「自分で何とかしなければ」「迷

惑をかけてはいけない」と考えがちで、知らず知らずのうちに孤立してしまうことがあります。頼るとは、単にお願ひすることだけではなく、「何か良い方法はありませんか」と問いかけることも含まれます。頼ることによって、それが相手の自己肯定感を育むことにも繋がります。人に頼ること新たな繋がりが生まれ、結果として自分も頼られる存在になれたらと思います。

つながるマルシェ(就職フォーラム)に松原苑も参加し、他施設との交流を通じて多くのことを学ぶことができました。共に参加された法人・施設の皆様に心より感謝申し上げます。今後も様々な地域活動に積極的に参画し、一人でも多くの方に「松原苑」を知ってもらい、「頼られる施設」になれるよう努めてまいります。

松原苑は、自然豊かな環境にあり、地産地消に力を入れた美味しい食事を提供しています。さらに要介護(2〜3)の方や低所得者(社会福祉減免制度)の受入れを行い、「その人らしさ」を大切にしたいユニットケアを提供してい

ます。また、職員の働きやすさや働き甲斐にも取り組んでいます。これらの強みや魅力を、更に磨き、経営面での付加価値を創出し、様々な変化に対応できる力になればと考えています。

経営に於いて最も重要なことは、「事業を継続する事」であり、松原苑の理念を大切にしながら、地域の皆様から愛される施設づくりを努めてまいります。今後共にご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



今年も二月三日に、松原苑恒例の節分の催しが盛大に開催されました。



鬼に扮した職員が登場すると、どこのユニットでも笑いと歓声に包まれ、「鬼は外(福は内)」と、大きな声で豆を投げ、鬼退治を楽しまれていました。

日本の古くからの文化を大切にしながら、豆まきを楽しまれるご利用者の姿を見て、職員一同も温かい気持ちになりました。

節分とは、季節の変わり目にあたる立春の前日に行われる行事で、一年の健康と幸せを願い、悪いものを追い払うという意味が込められています。

これからも松原苑では日本の古き良き文化の体験を通して楽しい時間を過ごしていただきたいと思っております。

(広報委員 K・T)

## 就職フォーラム

介護が分かる  
つながるマルシェ

二月十五日、イオンモール日の出にて十一施設が参加した就職フォーラムが開催されました。当日は、タレントのメイプル超合金の安藤なつ様をお招きして、介護士として働いた実体験を交えたトークショーの他、就職相談会や入居相談会を開きました。

当日は大勢のお客様で賑わい、施設で作成した施設紹介



介パネル(写真)を立ち止まり、眺めていました。トークショーでは各施設がそれぞれのアピールポイントや、介護の仕事の遣り甲斐などを発表し、ゲストと語らう場面も見られました。

今回、就職フォーラムに参加することで松原苑を知ってもらえることができ、松原苑の介護の魅力が少しですが伝わったのではないかと思います。

介護の仕事に興味のある方、施設入居をお考えの際は気軽に見学にいらしてください。

(広報委員 H・M)

## おやつの日



二月二十五日、桃ユニツトにておやつの日が開催されました。今回は、通常のアんことさつまいもをペースト状にしたあんこの二種類のたい焼きを手作りしました。たい焼きはあるご利用者のリクエストを受けて、提供する運びとなりました。

たい焼き用のホットプレートを使用し、焼き上がりの際にはご利用者よりの「いい匂いがする」との声が聞かれ、大変楽し



にされている様子が見られました。

焼きあがったたい焼きを整えて提供すると「美味しかった」との声とともに、おかわりをされる方もお喜びばれている様子が見られました。

たい焼きのおやつ提供を通じて、ご利用者の皆様が味だけではなく、見た目や焼き上がり時の香り等、五感で楽しむことができ、気分転換になる行事となりました。

今後もこのような取り組みを継続していきたいと思

(広報委員 D・S)

## 防犯訓練

松原苑では、ご利用者が安心して苑での生活を過ごしていただくため、毎月防災訓練を実施しております。

三月二日には、年に一度の防犯訓練を実施しました。

今回の防犯訓練では、不審者が施設内に侵入した場合を想定し、職員がどのように対応するべきかを確認しました。

まず、玄関や事務所の受付での来訪者対応の基本を確認し、その後不審者が侵入したという想定のもとでの対応方法や通報手順、周囲への声かけ、さらに実際に「さすまた」を使用するなど、実践的な内容で行われました。

参加した職員は、いざという時に落ち着いて行動が出来る



るよう、一つ一つの手順を確認しながら真剣に取り組んでいました。

実際に動いてみることで多くの質問が挙がり、より実践的な防犯対策について職員全員で考える良い機会となりました。

今後も、職員一人一人が防災・防犯意識を高く持ち、ご利用者が安全で安心して生活が送れる環境づくりを目指していきたいと思えます。

(広報委員 K・T)

## 桃の節句

### ひな祭り



三月三日、ひな祭りの特別食を提供しました。今回は、ちらし寿司、エビ団子のあられ揚げ、ふきの天ぷら、菜の花のお浸し、三色プリン、はまぐりのお吸い物をご用意しました。

ちらし寿司の具材には、それぞれ意味が込められており、エビは背中が丸まった形から「背中が丸くなるまで長く生きられるように」という願いが込められています。また、レンコン

は穴が開いていることから「先まで見通しがきくように」、豆は「健康でまめに働けるように」、タケノコは「すくすく育つように」などを祈願しているとされています。

さらに、はまぐりは二枚の貝殻がぴったりと合い、ほかの貝殻とは決して合わないことから「夫婦円満の象徴」という意味合いがあります。

また、三月に旬を迎える菜の花のお浸しや、地産で採れたふきの天ぷらも添え、季節感を感じていただけるよう工夫しました。

皆様に嬉しそうに召し上がっていただくことができ大変良いひとときとなりました。

(広報委員 S・N)



## リハビリ集団体操

松原苑では、ご利用者の日常生活動作に必要な身体機能の維持・向上を図る目的として、リハビリ係による集団体操を実施しております。

集団体操では、筋力維持や柔軟性向上、関節可動域などのご利用者の身体的特性を把握するとともに、ご利用者自身も身体を動かし目標を達成することで自信の回復や満足感などの精神的安定を得られる狙いもあります。また、ご利用者間のコミュニケーションの場と



して、社会性を引き出す機会にもなっております。

輪投げに挑戦していたご利用者からは、「失敗したからもう一回投げさせて」「もう少しやりたい」といった自発的な声が聞かれ、楽しまれながら、生き生きとした様子が見られました。

今後もこのようなご利用者の生活意向に合わせた日々のサポートを継続し、工夫を重ねて取り組んでまいります。

(広報委員 T・D)



三月二十四日、杉ユニットにて今年度最後となる二月・三月の合同誕生日会とおやつの日を開催しました。今回は、二月生まれの方一名、三月生まれの方三名を皆様でお祝いし、楽しい時間を過ごしました。

おやつにはご利用者のご要望と季節感を取り入れ「オレオ生チョコムースケーキ」を手作りしました。「美味しい」と多くのお言葉をいただき、大変好評でした。

誕生日プレゼントには、普段から使いやすい食器やコップ、タオルなどをお渡しし、皆

様に大変喜んでいただくことができました。

今後もご利用者の皆様に喜んでいただけるよう、ご要望を伺いながら、行事の企画・運営に取り組んでまいります。

(広報委員 M・M)



## 新入職員紹介



ス ネイ ジン ラッ  
(ケアワーカー)

★生まれ月：五月

★趣味・特技：音楽&映画鑑賞・

協力して仕事を進めること

★ひとこと：早く職場に慣れ、お役に立てるよう努力して参ります。ご指導のほどよろしくお願いたします。



マイサロー(ケアワーカー)

★生まれ月：二月

★趣味・特技：旅行・料理

★ひとこと：明るい笑顔で挨拶して勤めていきます。

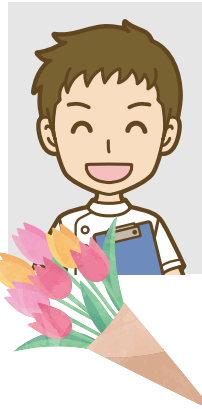


久保田 エプリル  
(ケアワーカー)

★生まれ月：四月

★趣味・特技：ギター・カラオケ

★ひとこと：介護者としての知識は十分ではありませんが、ご利用者のお世話をする事は家族を大切にすることと考えております。



馬場 望(看護師)

★生まれ月：二月

★趣味・特技：ゴルフ・ピアノ

★ひとこと：皆さんと協力して頑張りたいと思います。

## 寄付寄贈

◎ 福田 先様

◎ 吉村 大輔様

ありがとうございました。



この度、介護支援専門員に一名、介護福祉士に一名合格し資格を取得しました。

おめでとうございます。



## 編集後記

新年度が始まり早くもひと月が経ち、春の日差しが暖かく感じる日々が続いております。

今年は例年以上の花粉量といわれますが、近年は毎年「例年以上」と発表されており、いつになったら落ち着くのか気がなりません。私自身も洗車した次の日に花粉で黄色くなったり車を見て、気落ちしてしまうことが何度もありました。

しかし、春はそれだけでなく、お花見の季節でもあります。天候にも恵まれ、良いお花見日和の日が多かったと思います。松原苑では毎年ご利用者を桜がよく見える場所までお連れし、楽しんでいただく企画を行っております。今年もご利用者の皆様にきれいな桜を見ていただき楽しまれる様子が見られました。

このような季節の行事を大切にし、今後も継続していきたいと考えております。